

ほっこい



石仏小学校区まちづくり会 だより No.5

当会の願い

超少子・超高齢・核家族化社会の到来によって地域に生じてきている様々な課題を地域のみなで解決する「**地域住民による 地域のためのまちづくり**」を目指しています。

石仏小学校区のみなさんの 一層のご理解とご支援・ご参加をお待ちしております。

当会の

活

動



当会のいろいろな活動

当会では 活動目的ごとにプロジェクトチーム（PT）を組織して活動しています。

盛況! まちかと休憩処「ほっこい壺番館」

みなさん! 日頃から顔の見える関係づくりが大切です!

お

気

軽

に

お

立

ち

寄

り

ください

壺番館所在: 北青葉台51-50 後藤さん宅

(スーパーマーケット「コノミヤ」南隣)

開館日時: 毎月 第2・第4木曜日 午後2時~5時

入館料: 100円 (飲み物・茶菓子のサービス付き)

子ども無料



スタッフ一同(↓) ご来館を お待ちしております。



当館では ご来館いただいた皆様のご希望にお応えしてアトラクティブな催しを実施します。
現在 第4木曜日に 北青葉台の川村さんのハーモニカ演奏 伴奏による“合唱するかい”を開いています。お気軽にご参集下さい。



「コミュニティサロン」として ご自宅の提供をご検討いただける方は下記まで ご連絡下さるようお願いいたします。

連絡先 コミュニティーサロン開設PT 亀井 (電話 62-6902)





プロジェクトチーム(PT)の活動状況



機関紙「ほっこり」は 毎年3回 発行しています。

「ほっこり」は 3月・7月・11月に 石仏小学校区内の11自治会にお願いして すべてのご家庭 約1,900戸に配布しています。

みなさんに親しんでいただけるよう 文字数の少ない 写真中心のビジュアルな紙面になるよう心がけています。ご意見 ご感想は 編集室まで 電子メール(4ページに記載)にてお寄せ下さい。



学校の色々な行事を支援する仲間を増やす活動をしています。

少子・核家族化時代の昨今 地域住民による学校支援は 日ごとにその重要性を増しています。

＊学校支援の内容については 3ページの 石仏小学校の催し をご覧ください。

ご支援いただける方は「学校支援ボランティア増員PT」丸山 62-3877 までご連絡下さい。



市の制度「ふれあい花壇」を中心に お花で街を飾りましょう！活動が 加速！

5月16日 市から初めて ふれあい花壇用の花苗240本が支給され 翌日スタッフ11名によって植付けを完了。ふれあい花壇全体が花で一杯になりました。また 6月からは 市水道による散水が可能になったことを機に スタッフ20名による「水やり当番制」を採ることにしました。ご協力いただける方は お花で街を飾りましょう！PT 伊澤 65-0137 までお願いします。



作業を終えて満足顔のスタッフ



いろいろな PT活動 活動アイデアを編集室までお寄せ下さい。

- ☆ 子ども見守り体制整備 PT 子ども見守り活動 防犯灯・道路標識等の点検・整備連絡調整
話題に出ている課題～防犯・福祉カメラの設置 通学路の照明整備
- ☆ 買い物支援体制整備 PT 高齢になっても買い物などの所用で 元気に外出できる移送体制の整備
推進中の課題 ～スーパーコノミヤ前に 南青葉台方面行バス停留所を新設する。
(同社・南海バス・市の三者で 実現に向けての課題、費用見積等を検討中)
- ☆ 天見川一斉清掃実現 PT 来年3月第1日曜日に実現する。(本年3月は雨天のため中止しました。)
- ☆ ウォーキングコース整備検討 PT 石仏寺～弘法大師の井戸～石仏城址～左近城址～コスモス畑めぐり
懸念される課題 ～土地所有者との協議など多くの課題があり 今後十分な検討・協議を要する。



↑ 子ども見守り活動



↑ コノミヤ前バス停操車テスト



↑ 石仏地域にある 弘法大師の井戸



写真で見るわがまち 石仏 と その周辺



石小校区内の行事をご紹介します



校区全体の催し

秋海棠を観にいこう！ウォーキング 9月中旬

主催：石仏小学校区福祉委員会と当会の共催

いきいき健康のつどい「福祉講演と音楽鑑賞など」

主催：石仏小学校区福祉委員会 11月28日（土）

加賀田フェスティバル 10月10日（土） 11日（日） いきいき健康のつどい 昨年 11月24日祝



北青葉台の催し

お元気クラブ 毎週月・水・金曜日9時から中央公園をスタート

校区周辺を1～3時間ウォーキング

サマーフェスティバル：8月1日（土）中央公園で開催

ふれあい喫茶 毎年数回 北青葉台会館で開催



↑ 昨年のサマーフェスティバル



南青葉台の催し

お元くらぶ 毎週水曜日9時から会館駐車場をスタート

（7月1日～8月26日は 朝・夕 いずれも7時スタート）

盆おどり大会 7月25日（土）南青葉台公園で開催

なかよし喫茶 毎月第1日曜日午後1～4時開催（原則）

子育てサロン 毎月第4火曜日 南青葉台会館1階で開催



↑ なかよし喫茶



石仏・加賀田地域の催し（石仏上中下 新町 尾崎 加賀田北 北青葉52 加賀田宿舎 トークタウン）

☆ 地藏盆 8月23日：尾崎

8月24日：石仏寺

☆ ふれあいロード石仏 石仏上 毎月第2日曜日

☆ 主婦サロン 尾崎 年数回

☆ ふれあいカフェ尾崎 年数回

☆ ニコニコクリーン尾崎 毎月



石小 プール清掃 ↑ before ↑ after



石仏小学校の催し（学校支援対象行事）

☆ 5月22日 5年生遠足

（伝）大江時親邸・岩湧寺・四季彩館）

☆ 5月23日 雑草取り 側溝清掃

☆ 6月 4日・13日 プールの清掃

☆ 6月12日 ホタル観賞会・花火

☆ 7月・8月 プール安全監視・環境整備



↑ 芝生内雑草取り



↑ 四季彩館で話を聴く生徒

いきいき健康長寿のまち 河内長野市

高齢者になっても住み慣れたまちでいきいきと暮らし続けるためには
要介護状態になることの予防や要介護状態等の悪化の防止が大切です。

市いきいき高齢課では 65 歳以上の市民を対象に「介護予防教室」
を実施し 高齢者の健康づくりを推進しています。

教室への参加が困難な方には 自宅訪問による相談や ご自分で介護予
防に取り組める「モックル介護予防体操 DVD」も無料配布しています。

介護予防事業については 市いきいき高齢課へ お気軽にお問合せ下さい。電話 53-1111



DVD ご希望の方は
印鑑をご持参下さい。

安心の相談所 (市からの受託事業)

河内長野市中部地域包括支援センター

所在地：上田町155-5 電話55-3451 ファックス：55-3452

高齢者のみなさんを支えるための拠点です。お気軽にご相談下さい。相談無料 プライバシー厳守
何かお困りごとはございませんか。保健師 社会福祉士 主任ケアマネージャーが対応させていただきます。
必要な場合 ご自宅に出向いて対応させていただきます。

いきいきネット相談支援センター(社会福祉協議会)

所在地：加賀田617-4 (加賀田公民館内) 電話080-1457-1416

福祉に関するあらゆる相談に応じさせていただきます。相談無料 プライバシー厳守

お困りごとはございませんか。どんなことでもお気軽にお電話下さい。CSW※がお待ちしております。

相談日：土・日・年末年始を除く毎日 (月曜日は 社会福祉協議会事務所 (大師町26-1) にて開設

相談時間：午前10時～午後4時30分

※：コミュニティー・ソーシャル・ワーカー

人口動態

人口推移 (全市) 平成26年12月末 116,683人 (10年間で約9,800人減少)
石仏人口構成 (平成26年12月末) ↓

地域	0～14歳	15～64歳	65～74歳	75歳以上
石 仏	9.6 %	47.7 %	17.2 %	25.5 %
加 賀 田	21.3	63.6	9.3	5.8
北青葉台	11.6	52.6	16.6	19.1
南青葉台	7.0	45.2	27.4	20.4
市 平 均	11.3	59.1	16.7	12.9

わがまちの話題の人～紹介シリーズ～



← ヤローズ
のみなさん



↑大西さん

第3回は 33年の長きにわたってソフトボールを通して子どもたちを育ててこられた 北青葉台の 大西正一 さんです。

大西さんは 昭和58年より ソフトボールクラブ「ヤローズ」のコーチ、監督として約300人の子ども達を育成されました。

河内長野市や南河内の大会で輝かしい実績を残されるとともに これまでスポーツを通して青少年の健全育成に多大の貢献をされてきました。 M.I.

あとがき このほど 日本老年学会が 65歳以上の高齢者の身体 知的機能 健康状態について 最新の科学データに基づく分析結果を発表しました。その大要は「**現在の高齢者は10～20年前と比べて 5～10歳若返っていると想定される。**高齢者の健康状態は個人差が大きい**が 高齢者が就労やボランティア活動などに参加できる社会を創ることが今後の超高齢社会を活力あるものにするために大切だ。**」との内容です。

当会は 設立に際して 核家族化・女性の職場進出等の社会環境変化の下 正にこのことを念頭に「**地域まちづくり活動は 元気な高齢者が中心になって活動するしかない。**」との決意の下にスタートしました。

みなさん 健康長寿のための生活習慣 (①偏りのない食事 ②適度な運動の継続 ③早期受診 ④人との顔の見える交流) を心がけて健康長寿を延ばし、健康保険・介護保険の財政面で社会に貢献したいものです。

さらに「まちづくり活動」にご参加いただければ 小欄も幸せです。 編集室 一同

編集室 メールアドレス ishisyoun14machizukuri@yahoo.co.jp (半角)